



アオイネオン株式会社

一級建築士事務所 特定建設業許可（国土交通大臣）

ISO14001:2015(東京・静岡・大阪) ISO9001:2015(東京・静岡・大阪) ISO27001:2013(東京・静岡・大阪・福岡)認証取得

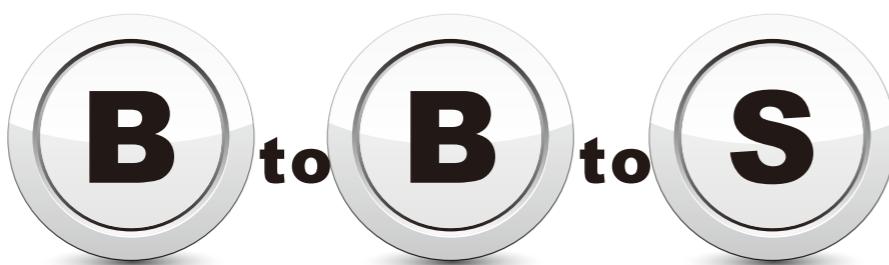


ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得
ISO27001:2013 認証取得

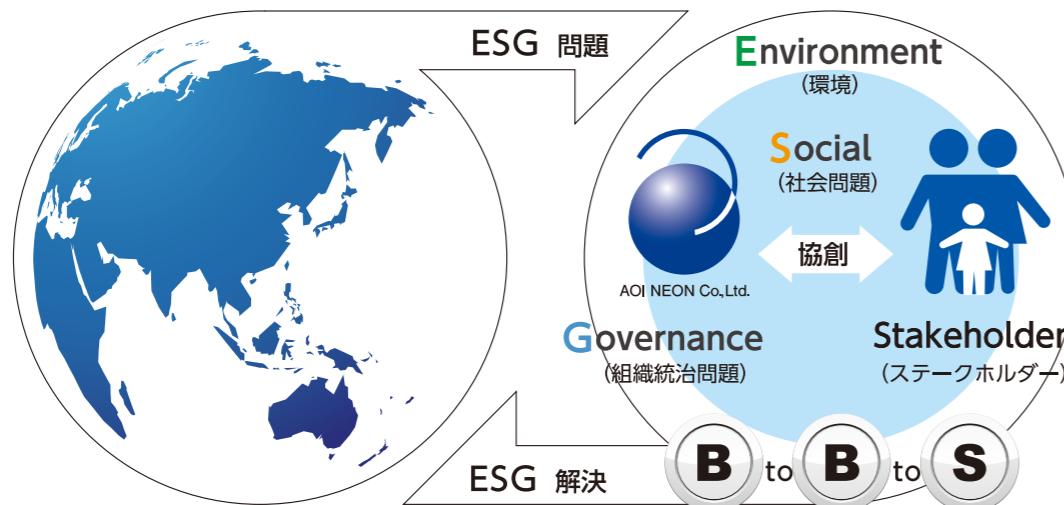
[発行日] 2021年 3月



アオイネオンのサステナビリティ



事業起点（自社リソース起点）のみで事業を考えるのではなく
価値の提供先である「S」（社会課題）起点で事業を考える



ESG（環境・社会・ガバナンス）問題解決を起点にした事業活動、
るべき企業の姿をサステナビリティビジョンとしました。



ESG 問題解決のガイドライン



※SDGs (Sustainable Development Goals) : 2015年9月の国連サミットで、
国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として、
17の持続可能な開発目標（ゴール）が採択されました。

※ISO26000は、国際標準化機構が（企業に限らない）組織の
社会的責任の基準を定め、その手引きを提供する国際規格です。

Top Commitment

すべての人から
『信頼』される企業を目指して



近年、社会全体がこれまでに経験のないほど大きな変革期を迎えています。
私たちをとりまくビジネス環境も様変わりし、企業価値を高めるための事業活動も売上やお客様からの評価
といった、これまでの顧客満足度を追求する営利行為だけではもはや成り立ちません。
人材の雇用やその土地で事業を継続するためには、地域社会との良好な関係性は不可欠な要素です。また、
従業員の「やりがい」や柔軟な働き方への対応などといった労働環境の改善は、生産やサービスの向上に直結
します。

これから事業活動において持続可能な経済的価値を創出するためには、社会的価値を高めることが必要
となります。

お客様から評価され続けるためには、社会的価値の裏付けが必要不可欠です。経済的価値と比較して定量化
されにくく成果が把握しづらい社会的価値とは、企業を取り巻く全ての人からの「信用」を意味します。

創業70年を迎えた私たちも企業として大きな変革期に直面しています。改めて「社会的価値と経済的価値
の両立こそが本当の企業価値を創造する」という考え方のもと、より一層の取り組みを具体的に進め、皆様から
信用される企業を目指して参ります。

この度「サステナビリティレポート2021」を発行させていただきました。まだ未熟ではございますが
忌憚のないご意見をいただけましたら幸いです。

代表取締役社長 菅野 栄一

GOALS	これまでの取組	来年度の取組目標
	・技術者（後継者）の育成 ・衰退するネオン管の市場を「産業」から「アート」へ再生させ、技術を次世代に継承する。 ・アート、エンターテイメント等新たな市場の開拓 ・オープンイノベーションによるネオン管の既存技術の進化と新技術開発	
	・屋外広告の法令順守と安全管理について広告主、管理者、看板業界への啓発活動を実施 ・点検技術者の育成 ・気候変動に対応した点検及び診断基準の見直し ・「看板ドクター」フランチャイズ拡大の推進	静岡市SDGs宣言制度「SDGs宣言」



価値創造のプロセス

価値創造の仕組み



外部環境及び社会課題		事業や業界に関連する主なリスク	
自社	業界	自社	業界
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
など	など	など	など

中期事業計画 2021～2024



事業戦略1 P16～17 人材採用・育成の強化と拡充

- 人材確保のための様々な採用活動
- 人材定着のための教育制度の充実
- ワーク・ライフ・バランスの充実

事業戦略2 P18～19 営業の強化

- 既存顧客の深耕
- 潜在顧客の開拓
- 利益ベースの評価
- 事業エリアの拡大

事業戦略3 P20～21 社外ネットワークの強化

- 協力会社への技術指導等による施工レベルの維持・向上
- コスト改善のための社外ネットワーク構築と活用
- 協創による事業エリア拡大

事業戦略4 P22～23 研究開発

- 既存技術の進化 (製作・施工・点検診断等)
- 新技術への投資 (事業提携・資本提携等を含む)





コミュニケーションツールのご紹介

アオイネオンは、様々なかたちでステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを進めています。

高い

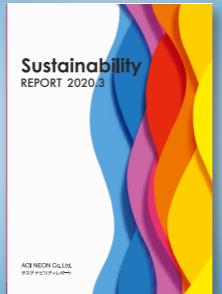
内容の網羅性



AOI NEON Co.,Ltd.

CSR (サステナビリティ)
活動について

CSR (サステナビリティ) レポート



アオイネオンが果たす
社会的責任について
紹介するレポートです。

製品・サービスについて

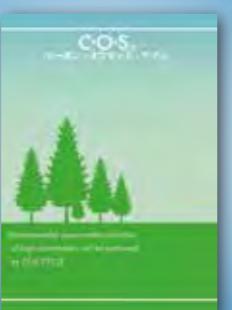
看板ドクター®
看板マネジャー® パンフレット



「看板ドクター®」、「看板マネジャー®」の
サービスに関する詳しい情報を紹介しています。

製品・サービスについて

C・O・S®パンフレット



「C・O・S® (カーボン・オフセット・サイン)」
に関する情報を詳しく紹介しています。

製品・サービスについて

アオイネオン ショーケース



施工事例や新商品・サービスに関する
情報を紹介しています。

企業活動全般について

会社案内



アオイネオンの目指す企業像、事業の現状を
紹介する会社案内です。

業務許認可・資格について

ライセンスレポート



お客様に安心してご発注していただくために、工事に
必要な許認可や資格についてご説明しております。

冊子で
報告

総合的な情報について

ホームページ



アオイネオンに関する情報を
幅広く紹介しています。

総合的な活動について

Facebook



FacebookでCSR活動をタイムリーに
公開しております。

CSR活動について



アオイネオンのCSRに関する情報を
幅広く紹介しています。

CSR活動について



CSRコミュニケーションの試みとして
公開しております。

ネオンの魅力について

Instagram



「ネオンの創造性で社会に幸せなムーブメントを
起こす」をテーマにネオンに特化した画像を
投稿しています。

WEB
サイトで
報告

公開範囲

最新

AOI NEON Sustainability Report

CONTENTS

- 2 アオイネオンのサステナビリティ
- 3 トップコミットメント
- 4 価値創造のプロセス
- 6 コミュニケーションツールのご紹介
- 7 CONTENTS
- 8 気候変動に伴う看板の倒壊・落下事故を
『看板ドクター®』の活動により防止する
- 12 繼続的な環境配慮で
低炭素社会への貢献を
- 14 主な環境影響と保全活動
- 16 事業戦略 1 人材採用・育成の強化と拡充
あらゆる人の活躍の推進
- 18 事業戦略 2 営業の強化
新たな事業機会の創出
- 20 事業戦略 3 社外ネットワークの強化
マルチステークホルダーパートナーシップ
- 22 事業戦略 4 研究開発
新たな価値を生み出すイノベーション
- 24 サステナビリティ行動計画
- 27 編集後記

気候変動に伴う看板の倒壊・落下事故を 『看板ドクター®』の活動により防止する



屋外に設置されている看板は、長い間風雨に晒され、鉄部に錆が発生して腐蝕します。

特に看板内部の腐食は、通常の目視調査だけでは発見できないケースが多く

欠陥が判明したときにはすでに落下や倒壊事故など私たちに危害を及ぼすこともあります。

気候変動に伴う強風等に対応し、看板を長期的に良好な状態で維持するためには

定期的にその現状を正確に把握する必要があります。

看板診断システム『看板ドクター®』は、訓練された検査員が様々な検査機器や

特許取得の検査方法によりお客様の看板を検査。

私たちはお客様に安心して看板を掲出していただき、

景観形成と持続可能な街づくりに貢献できるサービスをご提供します。

Doctor 看板ドクター®

診断機器と独自の検査システムでお客様の負担を軽減



内視鏡カメラスコープ
赤外線サーモセンサー
マイクロスコープ
超音波厚さ計（超音波パルス反射方式）
引抜き耐力試験機
絶縁抵抗計（メガ）



共同違反広告物除去活動

『屋外広告物適正化旬間』に合わせ、東京・静岡・大阪の各拠点より、違反広告物を除去する活動に参加しています。住宅街や商店街を巡回し、道路沿いに設置された地図に貼られたシール、電柱に貼られたチラシなどを取り除く作業を実施しました。市民、行政、看板業者などが参加し大きなイベントになりました。



かたづけ隊（大阪）



違法広告物除去活動（静岡）

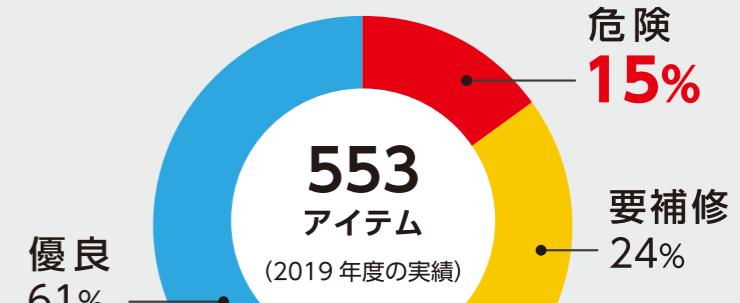


違反屋外広告物共同除去活動（東京）

13年間で4,355件 10,353アイテムの実績 ※2020年7月31日現在

看板ドクター®で点検・診断したアイテムの中でいつ事故を引き起こしてもおかしくない危険な看板もありました。

私たちは看板ドクター®で点検・診断を行い、危険な看板を1つでも減らし安全に歩けるまちづくりをサポートいたします。



検査結果評価基準

診断したサインアイテムを4段階に判定します。

4段階の判定を分類すると、優良・要補修・危険になります。



優良

特に問題は見られません



要補修

落下等の危険性は低いが、定期的な保守により安全性・美観を維持することが望ましい



危険

放置すると落下等の恐れがあり、適切な対応により、危険を回避することが望ましい



早急な処置が必要

劣化状況と判定例

アンカー

看板下端

ポール根元

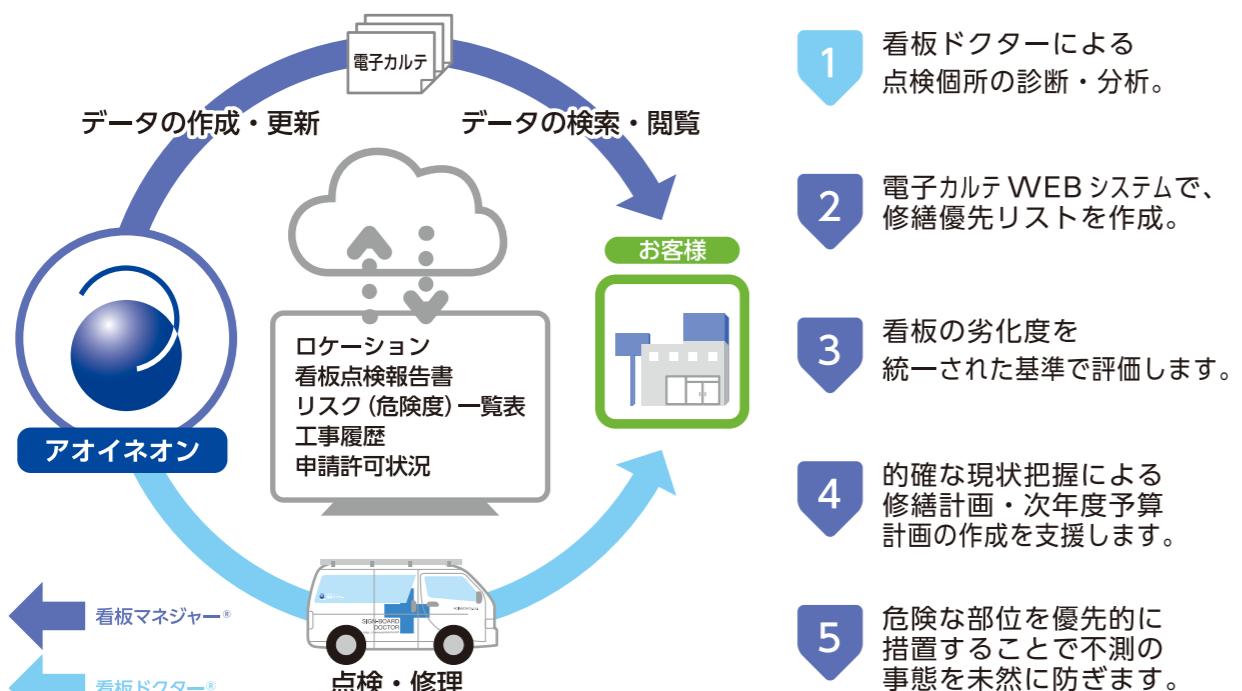
屋上看板



※数値に関して、四捨五入しております。

Manager 看板マネジャー®

看板の管理に特化したクラウド型の電子カルテ閲覧システムで、看板のリスク管理を支援する新しいサービスです。看板の劣化状況や法令の許可更新等に関する情報基盤を確立し、スピーディーな情報共有を可能にするシステムです。



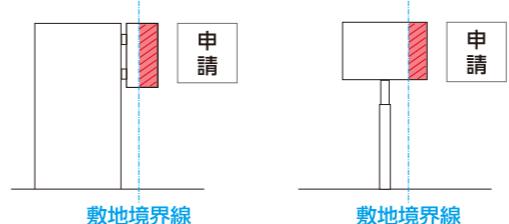
法令チェックを怠りません

適用される各種法令及び法令順守状況を確認し適正な状態で看板掲出を維持します。

看板が道路上に突き出ていませんか？

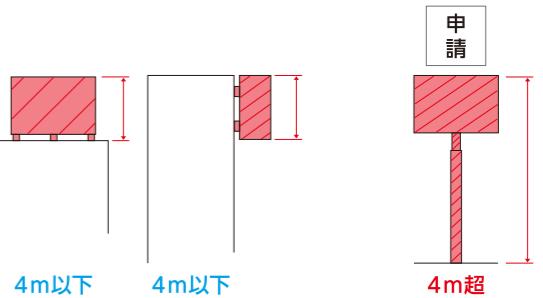
突出看板の場合、敷地内から突き出る場合は「道路占用許可申請」の届出が必要です。
(屋上看板の場合壁面より突き出ること自体が NG !)
他に、設置する高さの制限もあります。

(道路法第 32 条) より



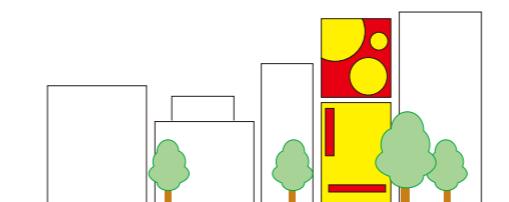
看板の高さは大丈夫ですか？

看板の高さが 4m を超えた場合は「工作物確認申請」による構造の審査が必要です。
(建築基準法第 88 条) より



看板の色合い・大きさは大丈夫ですか？

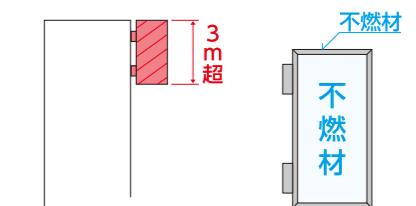
都道府県で定められた「屋外広告物条例」・「都市景観条例」によって届出が必要な場合があります。
地域によっては、色合い・大きさなどが制限されます。



防火地域の規制をご存知ですか？

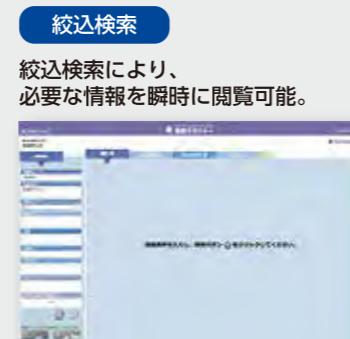
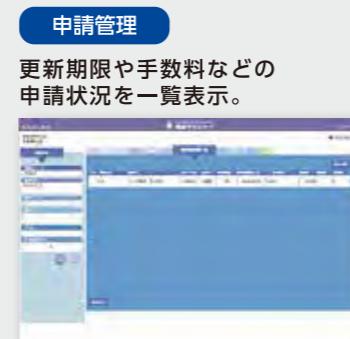
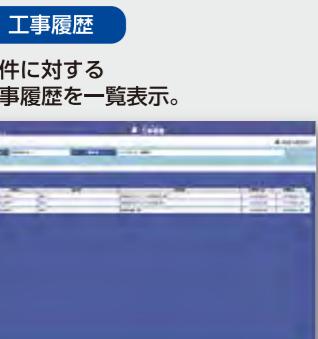
防火地域内にある看板、広告等で、建築物の屋上に設けるもの、または高さ 3m を超えるものは、主要部分を不燃材料で造るか、又は不燃材料で覆わなければなりません。

(建築基準法第 66 条) より



※代表的な事例です。各自治体で定められた条例等により異なる場合があります。

「より多くの情報」を「より分かりやすく」、「誰にでも」



「看板ドクター® + 看板マネジャー®」 フランチャイズシステムに向けた取り組み

全国どこでも「看板ドクター® + 看板マネジャー®」のサービスをご提供する新たな試みとしてフランチャイズシステム構築に取り組んでいます。

本部が看板の安全点検に関するノウハウ、老朽化診断など多角的にサポートいたします。

このシステムを全国に展開することによって、老朽化した看板の倒壊、落下事故防止に貢献するとともに、安全安心なまちづくりに寄与するパートナー企業様を支援してまいります。



看板ドクター&マネジャーのトピックス

ビジネスモデル特許出願中

IT 技術の活用など、看板の安全管理に技術的な工夫を重ねています。

サービスをよりブラッシュアップするため「看板ドクター & マネジャー」はビジネスモデル特許を出願中です。

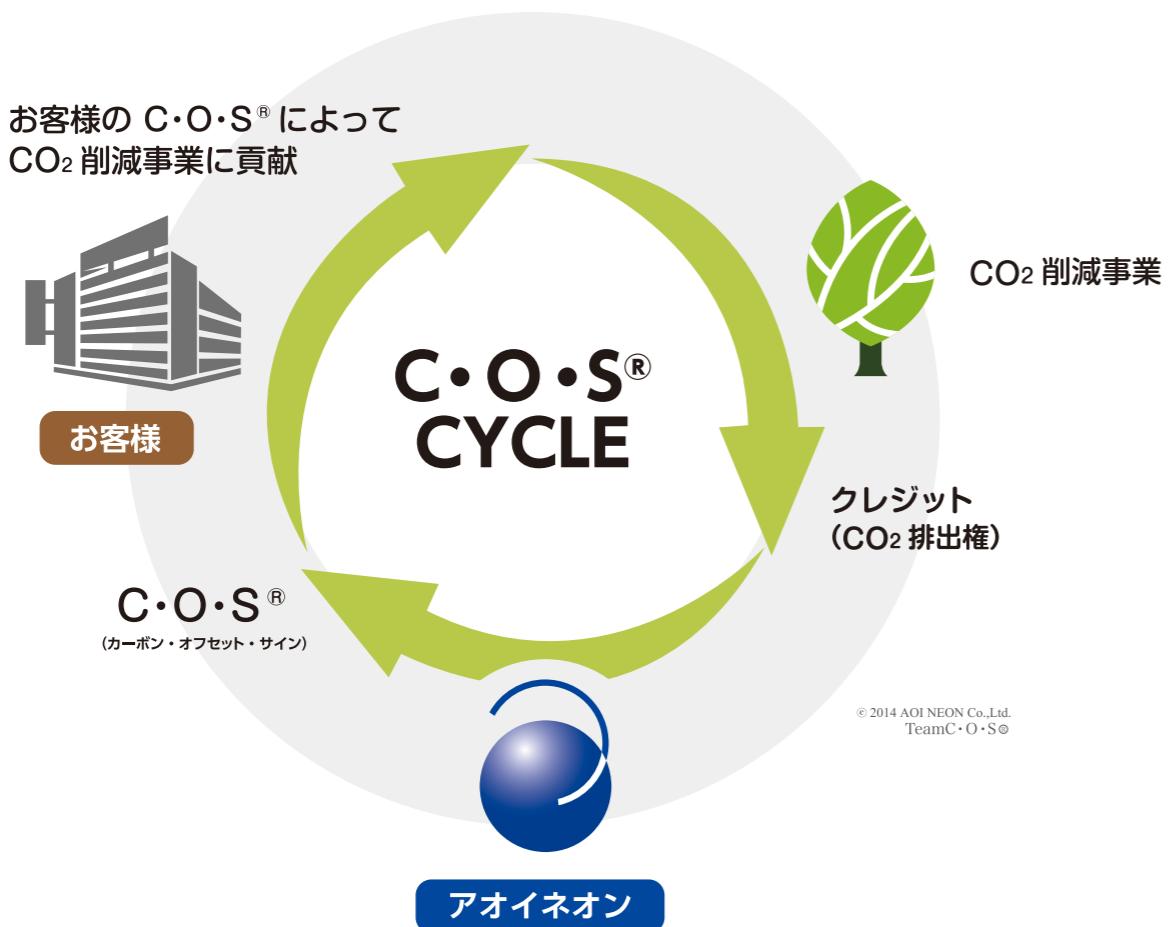
2021年3月現在



継続的な環境配慮で低炭素社会への貢献を



『省エネ×オフセット』で継続的な環境配慮を実感



カーボン・オフセット・サインで復興支援

『森林・林業日本一の町を目指す住田町の間伐プロジェクト』（実施場所：岩手県住田町）
東北被災地により創出された排出権 (J-VER) を活用することで、
被災地の雇用拡大や経済発展に寄与します。

「森林・林業日本一の町を目指す住田町の間伐プロジェクト」

1. 実施場所：岩手県住田町
2. プロジェクトの内容：住田町の町有林 464.40ha で実施した間伐による CO₂ 吸収量について、環境省のオフセット・クレジット (J-VER) 認証を受けています。
3. J-VER クレジット発行量：24,911t-CO₂

当プロジェクトによるクレジットの販売収益は、全額基金として積み立てられ、気仙川上流域での森林整備や木質バイオマスの普及、森林環境教育など地域の森林づくり、人づくりに活用されています。



東日本大震災の被災地復興をカーボン・オフセット・サインで支援します。

岩手県住田町の『森林・林業日本一の町を目指す住田町の間伐プロジェクト』により創出された排出権 (J-VER) をカーボン・オフセットに活用することで、被災地の雇用拡大や経済発展に寄与します。

C·O·S® (カーボン・オフセット・サイン)

看板は昼夜を問わず情報伝達機能を担っています。夜間は看板を点灯することで街並みを明るくし、都市の活性化や治安の維持にも貢献。しかしながら、地球温暖化問題や震災後の節電の影響もあり、夜間の看板照明についても可能な限りの省エネが求められています。そこで、私たちは、看板照明でまちを彩りながらも、電力の使用を最小限に抑えたうえで、それでも使用しなければならない電力を起源とする CO₂をオフセット（埋め合わせ）する C·O·S® (カーボン・オフセット・サイン) をお客様にご提案していきます。

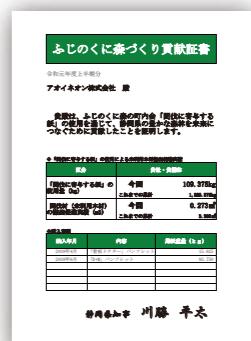
しづおか未来の森サポーター

静岡県の豊かな森づくりをサポートする団体として『しづおか未来の森サポーター』に認定されています。『ふじのくに森の町内会』の紙を使うことにより、林地に捨てられる間伐材を資源として活用することに協力しています。

『間伐に寄与する紙』使用量

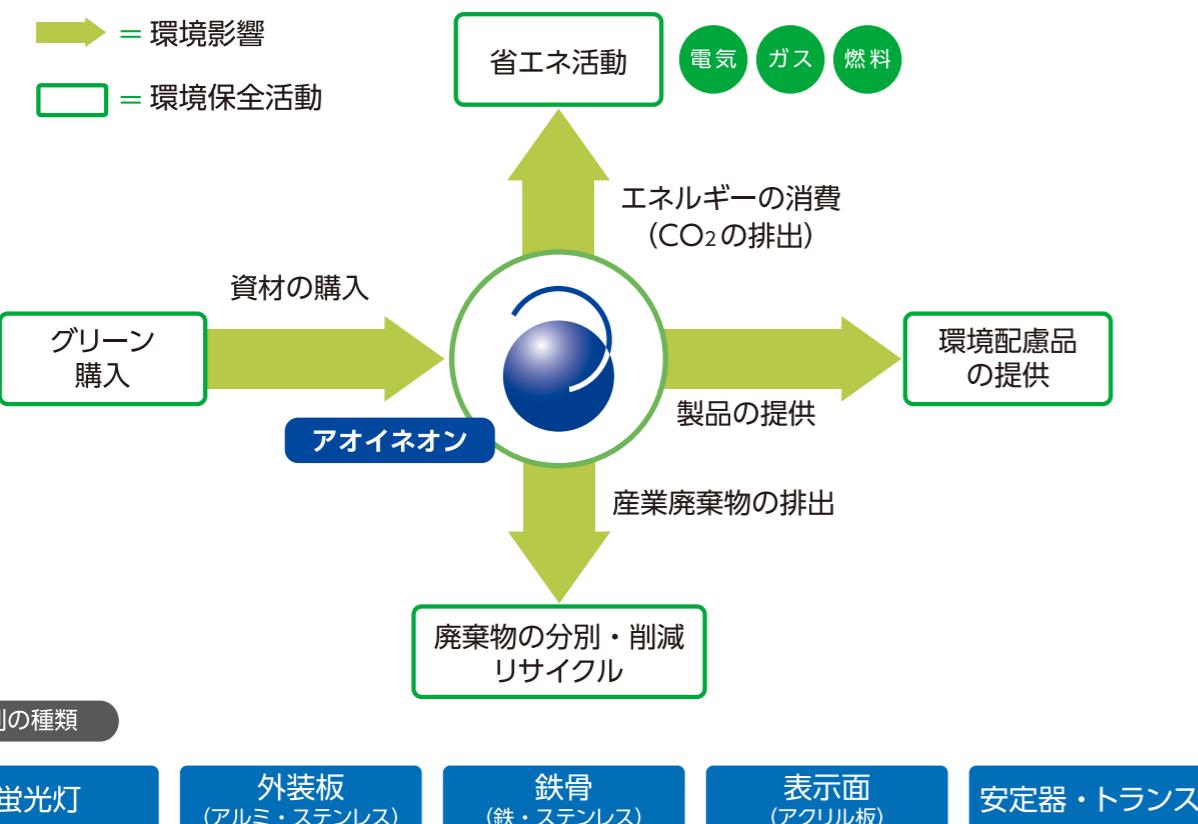
2020 年までの累計：
※2020 年 7 月現在

1,323kg





主な環境影響と保全活動



製品を製造しお客様に提供するまでに、資源やエネルギーの消費、産業廃棄物の発生や CO₂ の大気への排出など環境に負荷を与えています。私たちは事業活動に伴う環境への負荷を正しく認識し、持続可能な地球環境のために省エネ・省資源、廃棄物削減などの環境保全活動を推進していきます。

環境マネジメントシステムへの取り組み



社内教育の実施



当社が環境保全に関わる活動を推進するに当たり、環境に関連する方針や目標を設定し、これらの達成に向けて取り組んでいます。ISO14001 国際規格に従い環境マネジメントシステムを運用し、定期的に外部審査、内部監査を実施しています。外部審査では毎年の定期審査、3年毎の更新審査でシステムの適合性と有効性の審査を受けています。



ISO14001認証取得 (東京・静岡・大阪)

環境目標に対する実績

- 日々の活動から可能な限り環境への負荷を低減させるため、環境目標を明確化するとともに、目標に定量性を持たせています。
- 未達成の項目に対しては改善目標を設定し、具体的な対策を講じます。
- 目標達成した項目もあわせ継続的な環境負荷の低減に取り組んでいます。

【静岡本社】

項目	基準年	目標値	実績値	評価
産業廃棄物削減 ① 産業廃棄物の削減 (産廃処分量／工事売上 100 万円)	2018	0.111 m ³	0.108 m ³	○
資源・エネルギー使用量の削減 ① CO ₂ 排出量の削減 (電気・ガソリン・軽油・ガス・水道使用量)	2018	73,194.4 kg-CO ₂	76,661.2 kg-CO ₂	×
環境配慮型製品の提案 ① 照明に LED を使用した製品を提供する (LED 照明使用物件数／照明有りの物件) ※ネオン除く ② C.O.S [®] (カーボン・オフセット・サイン) の提案 (提案件数／照明有りの物件)	2018	100%	98.6%	×
法規制の遵守 ① 環境法規制及びその他の要求事項の遵守	—	—	—	○

【期間】2019.8～2020.7 (12ヶ月)

【東京本社】

項目	基準年	目標値	実績値	評価
産業廃棄物削減 ① 産業廃棄物の削減 (産廃処分量／工事売上 100 万円)	2018	0.082 m ³	0.037 m ³	○
資源・エネルギー使用量の削減 ① CO ₂ 排出量の削減 (電気・ガソリン・軽油・ガス・水道使用量)	2018	38,234.9 kg-CO ₂	40,198.1 kg-CO ₂	×
環境配慮型製品の提案 ① 照明に LED を使用した製品を提供する (LED 照明使用物件数／照明有りの物件) ※ネオン除く ② C.O.S [®] (カーボン・オフセット・サイン) の提案 (提案件数／照明有りの物件)	2018	70%	91.2%	○
法規制の遵守 ① 環境法規制及びその他の要求事項の遵守	—	—	—	○

【期間】2019.8～2020.7 (12ヶ月)

【大阪支店】

項目	基準年	目標値	実績値	評価
産業廃棄物削減 ① 産業廃棄物の削減 (産廃処分量／工事売上 100 万円)	2018	0.025 m ³	0.021 m ³	○
資源・エネルギー使用量の削減 ① CO ₂ 排出量の削減 (電気・ガソリン)	2018	8,942 kg-CO ₂	9,302 kg-CO ₂	×
環境配慮型製品の提案 ① 照明に LED を使用した製品を提供する (LED 照明使用物件数／照明有りの物件) ※ネオン除く ② C.O.S [®] (カーボン・オフセット・サイン) の提案 (提案件数／照明有りの物件)	2018	97%	100%	○
法規制の遵守 ① 環境法規制及びその他の要求事項の遵守	—	—	—	該当なし

【期間】2019.8～2020.7 (12ヶ月)

○: 達成 ×: 未達成 : 評価



あらゆる人の活躍の推進



人材確保のための様々な採用活動

採用広報ツールを活用した情報の発信

「しづおかいきいきワークスタイル通信」に掲載

静岡市が運営するWEBサイト『しづおかいきいきワークスタイル通信』に弊社の紹介ページが掲載されました。
企業の働き方改革など取組の好事例を紹介し、市全体で多様な人材が活躍できる環境づくりを推進しているサイトです。

<http://www.city.shizuoka.jp/index.html>

しづおかいきいきワークスタイル通信



検索

人材定着のための教育制度の充実

人材定着の現状

年代別勤続年数 (2021年3月現在)

20代	3.3年
30代	7.3年
40代	16.9年
50代	22.3年
60代	20.5年

平均勤続年数 (2021年3月現在)

15.3年

建設業界の平均勤続年数

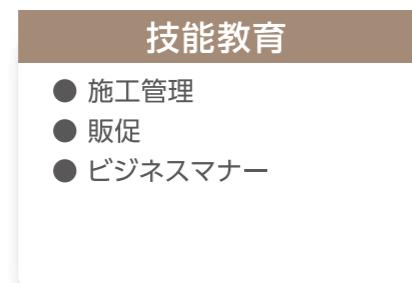
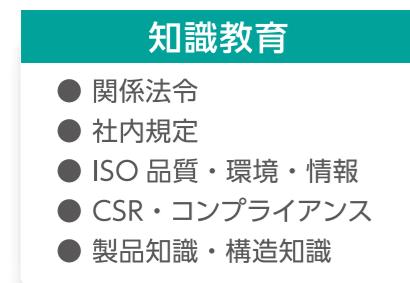
12.4年

※厚生労働省「平成29年賃金構造基本統計調査の概要」より

人材育成の考え方

多様な個性を持つアオイネオンの社員一人ひとりが、共通の価値観を持ち、事業そして社会に貢献できる人材に成長するため、様々な能力開発の機会提供に努めるとともに、公平・公正に評価される制度づくりに取り組みます。

人材教育の仕組みである「資格・教育プロジェクト」は、ビジネスパーソンとしてのベース、共通能力の育成、幅広い専門能力の育成、自己啓発支援等のプログラムで構成されています。

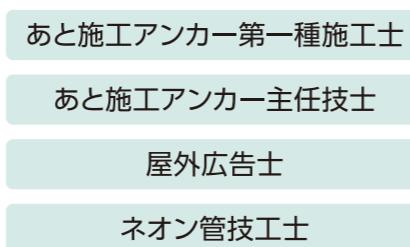
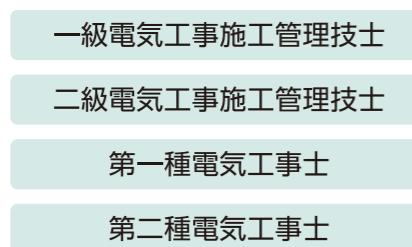


「資格取得支援制度」で社員のプロフェッショナル化を支援

アオイネオンは、社員一人ひとりがお客様により付加価値の高いサービスを提供できる“プロフェッショナル”となることを目指しています。その実現に向けた社員各人の自主的取り組みを支援するため、対象資格取得に成功した社員に受験費用の援助や報奨金を支給する「資格取得支援制度」を導入しています。

現在、資格取得が業務に役立つと認定された48種類の資格取得を奨励しており、その取得難易度や業務への貢献度により支給額を設定しています。この制度が一層の自己研磨を後押しし、多くの社員が資格取得に挑戦しています。

【主な資格】



新型コロナウイルス感染症対策

事務所のコロナ対策 (検温、アルコール消毒、SD)



■ 静岡本社

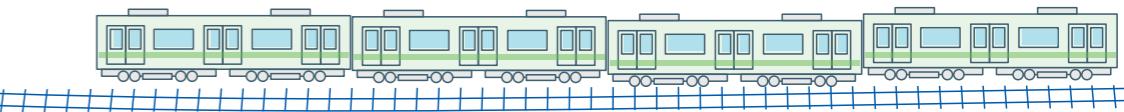


■ 東京本社

従業員及び家族の命を守るために、社内の新型コロナウイルス感染症対策を進めています。日々変化する状況に合わせて必要な情報を社内外に発信しながら、日々変化する状況に合わせて対策を講じています。

テレワーク、時差通勤の実施

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の事態を受け、当社従業員ならびに関係者の皆様における感染リスクの軽減・安全確保を目的として、在宅勤務を実施しました。また、出社を必須とする業務がある場合には、公共交通機関が混雑する時間帯を避けた時差通勤を実施しました。

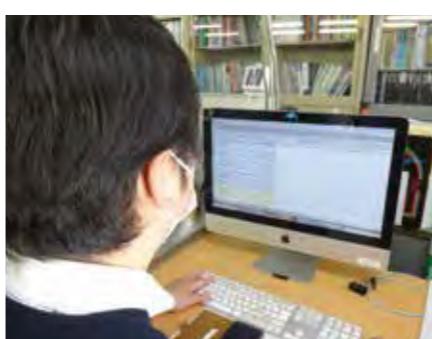


ワーク・ライフ・バランスの充実

ワーク・ライフ・バランスの実現 (働き方の見直し)

従業員一人ひとりが「より少ない時間で高い成果を生み出せる」環境を整えることは、企業にとって重要な取り組みです。業務改善や自己研鑽により創出した時間を更にインプットの時間として有効活用する、といった好循環を生み出し、仕事の生産性や質の向上につなげていくことが必要です。

毎週水曜日を『ノーギャラデー』に設定し、時間外労働の削減に努めています。



ストレスチェックの様子

ボランティア休暇制度 & ストレスチェック

CSR委員会では社内の課題解決を目的とした複数のワーキンググループが活動しています。

その中で「ボランティア休暇制度」と「ストレスチェック」については新しい制度として定着し、従業員のメンタルヘルスや災害支援活動の促進などこれまで手の届いていなかったところが改善されました。

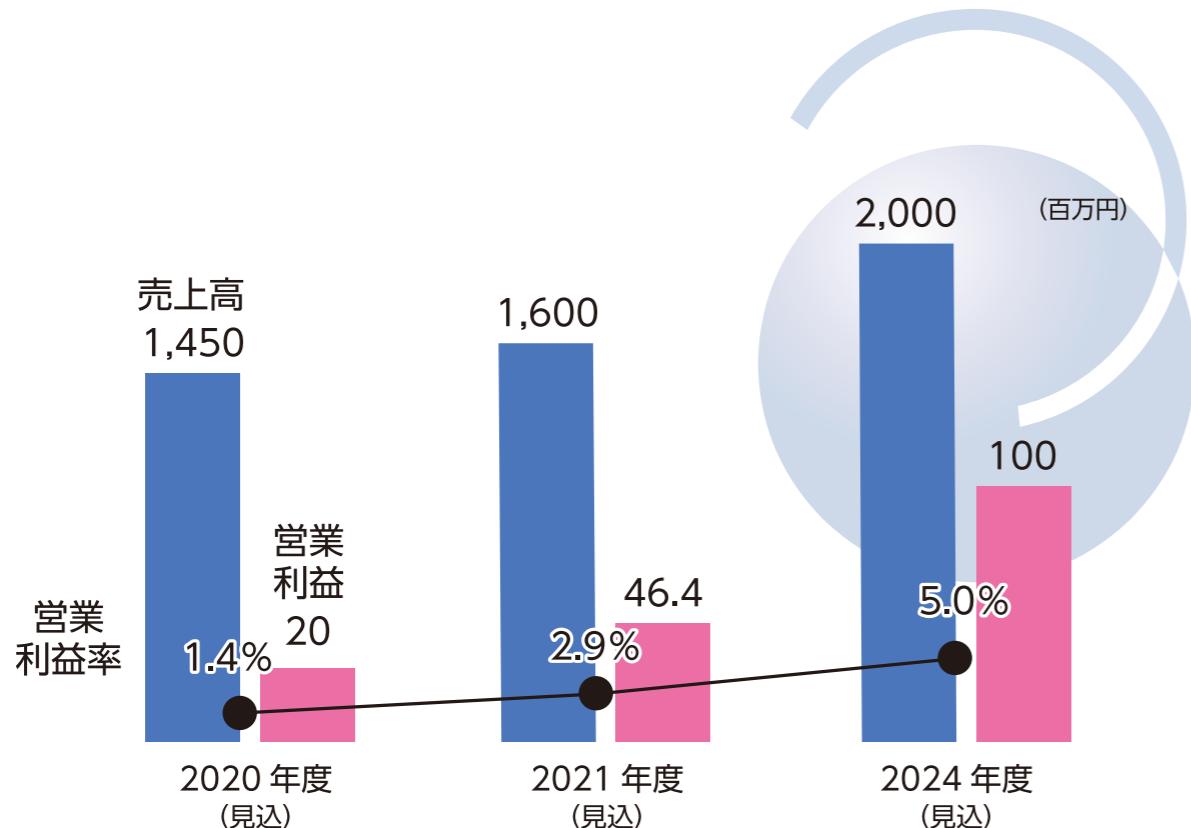


新たな事業機会の創出



潜在的顧客の開拓と事業エリアの拡大

中期事業計画



目標とする経営指標

売上高	
目標	実績
●看板ドクター事業の拡大	
・フランチャイズ化	・フランチャイズ化に着手
・点検資格者の制度化	・資格者認定制度化
●潜在的顧客の開拓機会拡大	
・展示会等の開催	・ネオン展の開催・集客 ・各種オンラインイベント開催
●年間20億円以上を継続する	
・プロジェクト依存からの脱却	・営業部の体制見直し
●新規事業による市場の開拓	
・B2C 事業機会の創出	・一般消費者向け商品の販売開始

営業利益	
目標	実績
●事業戦略として生産性の評価指標を導入し、コスト構造の改革と収益性の改善を図る	
・主要 3 部門での生産性指導評価の導入	・3 部門で新しい評価指標を導入 ・利益目標の設定と評価

既存顧客の深耕

すべてのプロセスでの品質保証を徹底

アオイネオンの工場で製造される製品には、お客様ごと、物件ごとの製品仕様があり、ご要望ごとに 1 点 1 点異なる品質をつくり上げていくことが必要となります。

アオイネオンでは営業・企画・設計から資材調達、製造、施工に至るすべてのプロセスで、全社員が常に「高品質の製品づくり」に取り組んでいます。



ISO9001認証取得(東京・静岡・大阪)



- お客様の要求を的確に把握しているか?
- 見積内容は妥当か?
- お客様との差異は解決されているか?
- 安全性が確保されているか?
- 要求された品質が満たされているか?
- 全ての検査項目を満たしているか?
- 安全に設置されているか?
- メンテナンス性に問題が無いか?
- 安全性に問題が無いか?
- 責任者が出荷許可を出しているか?
- 視認性等に問題はないか?

お客様の情報資産を守り
安心と信頼をカタチにします

情報セキュリティ対策は最も重要な企業課題の一つです。

ISO27001 に準拠した「情報セキュリティマネジメントシステム」を構築し、お客様からお預かりした情報をはじめ、当社が取り扱う情報を重要な資産として保護・管理することでセキュリティに関するインシデント(事件・事故)の防止を図ります。



ISO27001認証取得(東京・静岡・大阪・福岡)

建設業許可と専任技術者

個人・法人などの形態や、商社・代理業などの業種を問わず、500 万円以上の建設工事を請負う場合は、本社・支店・営業所など全ての拠点で建設業許可が必要です。建設業許可には、29 種の業種があり、工事を行う場合、その物件の主要な部分に該当する建設業許可が必要となり、該当する種類以外の建設業許可では、業務を行えません。アオイネオンでは、本社支店全ての事業所で、以下の建設業許可を取得しており専任技術者を常駐させています。

建設業許可一覧		
建設業の種類	広告業として請負いする工事内容	建設業の許可番号
鋼構造物工事業	鋼材を加工又は組立し工作物(広告物本体)を建築する工事	特-29 第19713号
内装仕上工事業	館内サインを設置する工事	
建築工事業	建築工事業全般	
とび・土工工事業	屋外広告物の設置 工作物(広告物)の基礎工事 足場の組立工事 工作物の解体工事 重量物の運搬設置	般-29 第19713号
塗装工事業	塗装を工作物(広告塔の鉄骨など)に塗付する工事 フィルムシートや出力シートなどを広告物に貼付けする工事	般-29 第19713号
電気工事業	電材を設置又は取替える工事 (ネオン管、LED 照明、投光器など)	般-29 第19713号
板金工事業	広告塔等の表示板面の取替え工事 チャンネル文字の設置や取替え工事	般-29 第19713号

技術者

一級建築士	1 名
二級建築士	4 名
一級建築施工管理技士	10 名
二級建築施工管理技士	2 名
二級電気工事施工管理技士	2 名

2021 年 3 月 現在



協創による事業エリア拡大

効率的な事業運営のための社外ネットワークの積極的な活用

静岡市 大人の工場見学
静岡市 様

オンライン

減少しつつあるネオン管職人の技術を広く知っていただくための活動として、ネオン工房を公開しています。普段はお客様を招き入れることのない仕事現場を公開し交流を行うことで、製品やサービスに対する生の声や新たな気づきを得ることができます。普段は見ることのできないモノづくりの現場は、魅力あるエンターテインメントでありモノづくりの価値を伝える場です。様々な来場者との良好な関係を通じて新しいビジネスチャンスに繋がります。

CSR シンポジウム浜松
パートナーシップミーティング2020
～コロナ禍を乗り越えて、新しい協働へ～

オンライン

浜松市民協働センター様のNPO団体と企業を繋げるイベントで「ネオンジュエリー」のワークショップを開催させていただきました。イベントの様子をオンラインで配信することで会場の密を避けながら「繋がりの可能性」を感じるコロナ禍での新しい試みに協力させていただきました。

Future shizuka
静岡県立駿河総合高等学校 様

静岡新聞社・静岡放送が主催する「Future shizuka」は高校生の未来応援プロジェクトです。県内高校のキャリア育成を支援するため、課外授業で静岡の企業で働く魅力を生の声で伝える活動に参加させていただきました。

ネオン七夕 2020
WeWork 様

世界29カ国111都市にコミュニティ型ワークスペースを提供するWeWork東京スクエアガーデン@京橋、日本生命日本橋ビル@日本橋で「ネオン七夕」イベントを開催しました。ネオンで出来た竹には日本の竹100%で作られたMeets Takegamiの竹紙短冊を願いを込めて飾ります。

ブランドサイト▶ <https://meets-takegami.jp/>

産学連携による事業拡大
町田デザイン専門学校 様

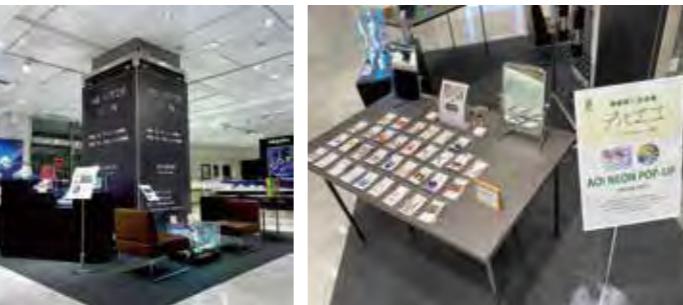
オンライン

町田デザイン専門学校にて「ネオンデザイン」を課題とした特別事業を定期的に開催させていただいている。ネオン街を知らない世代が考えるネオンの魅力とそれを伝えるデザインに多くの刺激や気づきが得られる貴重な機会となりました。

ネオンジュエリー WS
WeWork 様

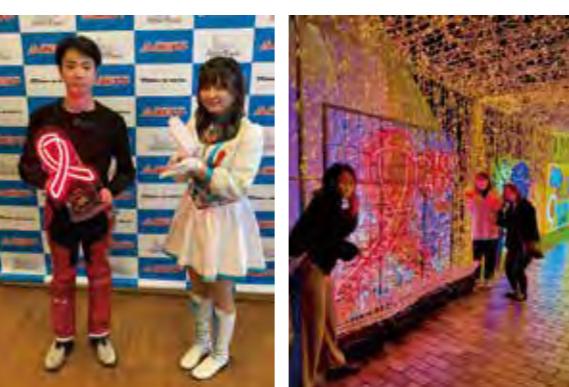
オンライン

ネオンのガラス管端材をジュエリーに再生する「ネオンジュエリー」。様々な場所でのワークショップを開催しています。クリエイティブリユースを通じて当社のサステナビリティやネオンの事を知っていただききっかけづくりとして継続しています。

環境週間 POP UP
松坂屋静岡店 様

2020年10月7日(水)から13日(火)まで松坂屋静岡店にて「AOI NEON POP-UPストア」を開催致しました。

「産業」から「アート」への再生をテーマにアーティストとコラボしたネオンアート作品を展示・販売致しました。

NPOとの協働
レッドリボン×ネオンプロジェクト

認定NPO法人魅惑的俱乐部様との協働事業として「STOP AIDS」の啓発活動を応援しています。浜松オートで開催される「レッドリボンカップ」の優勝レーサーにはネオンのトロフィーを贈呈させていただきました。12月1日の「世界エイズデー」にはレッドリボンネオンのイルミネーションを展示して啓発活動を支援しています。



新たな価値を生み出すイノベーション

既存技術の進化

コミュニケーションから生まれるイノベーション



「技術」を「文化」として未来に伝えるオープンファクトリー

減少しつつあるネオン管職人の技術を広く知っていただくための活動として、ネオン工房を公開。普段はお客様を招き入れることのない仕事現場を公開し、交流を行うことで、製品やサービスに対する生の声や新たな気づきを得ることができます。普段は見ることのできないモノづくりの現場は、魅力あるエンターテインメントでありモノづくりの価値を伝える場。様々な来場者との良好な関係を通じて新しいビジネスチャンスに繋がります。



新技術への投資



「TRANSPARENT SOUND」とのコラボレーション

スウェーデンでサステナブルなオーディオ製品を製作するTRANSPARENT SOUNDとのコラボ企画『Transparent Speaker × AOI NEON』。透明なボディーの中にネオン管がスピーカーを構成するパートの一つとして溶け込んでいます。ネオン管の独特的な灯りと様々な音楽の融合により特別な空間を演出します。

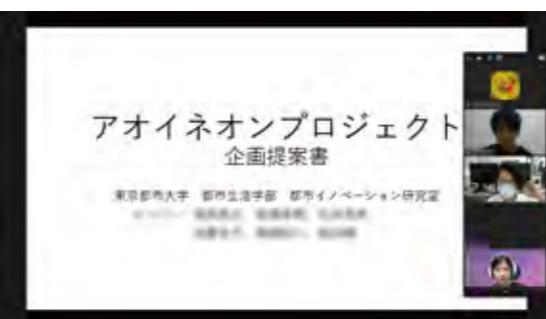


大ネオン展（ネオンアート展）

『大ネオン展』2020年12月18日（金）～2021年1月11日（月）松坂屋静岡店にて開催。ジャンルを越えたアーティストによるネオンアートで彩られた「近未来ネオン街」を表現しました。特設サイト▶ <https://www.dai-neonten.com/>

「ネオン女子」プロジェクト オンライン
おうちでネオンジュエリー (STAY HOME)

緊急事態宣言期間中に「おうち時間」を楽しく過ごしていただきながら、ネオンの事を知っていただく活動として「おうちでネオンジュエリーキット」を準備しました。それぞれ自宅で作ったネオンジュエリーをオンラインでお披露目するなど、コロナ渦中でリアルなイベントに代わる新しい試みです。



産学連携ネオン事業再生プロジェクト オンライン

『ネオンを「産業」から「アート」へ再生する、プロジェクトの一環として東京都市大学 都市生活学部 都市イノベーション研究室と産学連携事業を推進しています。様々な事業の計画を立案、検証を通じて「本物のネオン管を後世に残す」方法を模索しています。

サステナビリティ行動計画

守る [40 項目] リスクを軽減し、企業を守る

★★★…出来ている
★★★☆…改善の余地あり
★☆☆…不十分

ESG 問題解決のガイドライン



★★★…出来ている
★★★☆…改善の余地あり
★☆☆…不十分

No.	SDGs	指標	目標	2020年 結果	2021年以降の目標
1		経営理念などの自社の中核的価値観、規範を定めて従業員に明示する	経営理念の策定、掲出、配布、唱和	★★★☆	学習、コミュニケーションによる経営理念の浸透
2		経営者が定期的に事業の状況や方向性などを従業員に伝える	朝礼、月例会などによる業績説明	★★★★	朝礼、月例会などによる業績説明の継続
3		株主総会や取締役会など、法令で定める組織の意思決定機関を適法に開催し、議事を記録する	3ヶ月に1回以上の取締役会の開催、適法な招集通知に基づく株主総会の開催、議事録の作成	★★★★	3ヶ月に1回以上の取締役会の開催と議事録の作成
4		組織的に法令違反を予防、発見するための具体的な措置をとる	内部通報制度の構築、与信管理における反社会的勢力関連のチェック、実質的な監査役監査、内部監査の実施、弁護士の利用	★★★☆	社内外に設置した相談窓口の積極的な活用を促す
5	17 持続可能な開発目標	子会社に対して、法令順守および内部統制に関する具体的な監督を行う	該当なし	該当なし	該当なし
6	17 持続可能な開発目標	公務員との適法な関係を保持するための具体的な措置をとっている	公職者との交際方針の策定、方針に基づく役員、従業員の監督、交際費支出のチェック強化、政治献金などの支出記録の保存	★★★★	役員、従業員に対して倫綱領に基づく教育を継続
7		取締役などの全ての役員は管掌する具体的な業務を有する	役員管掌業務の明示、取締役規程などの策定、組織図の作成	★★★★	役員管掌業務の明示、取締役規程履行継続
8		直前の期の時点で債務超過かつ2期連続の赤字決算とならない	借入依存度の圧縮、役員借入金のDES(債務の株式化)の実施	★★★★	借入依存度の圧縮
9		税理士を利用し、決算および税務に関する書類を適法に作成する	税理士の利用による適法な処理	★★★★	決算および税務に関する書類の適法性を維持
10		配当を実施する場合は適法に行う	会社法などの所管法令の基準内の配当	★★★★	所管法令の基準内の配当を維持
11		財務の健全化のための具体的な措置をとる	支払条件の改善、借入条件の改善、試算表の作成、買掛債務、売掛債権の管理体制の構築、月次決算の早期化	★★★☆	月次決算の早期化
12		取引先に対する優越的地位を濫用した不当な要求、その他の圧迫を行わないための具体的な措置をとる	調達基準の策定、与信管理規程の策定、スポンサーメリットの禁止、取引先接遇マナー研修の実施	★☆☆☆	コンプライアンス研修・セミナーの実施
13	11 持続可能な開発目標	災害に遭遇した場合でも事業を復旧し、継続するための計画や準備をする	BCP(事業継続計画)の策定、防災用品の備蓄、防災訓練の実施	★☆☆☆	BCP(事業継続計画)の策定
14		従業員とその扶養家族のマイナンバー(個人番号)やその他の個人情報の漏出、不正な変更、法定外目的の利用などを防ぐために、その取得および取扱ルールを定め、技術的な防護措置を探る	ISMS運用によるセキュリティ強化	★★★★	ISMSの継続的な改善
15		顧客情報や業務情報の漏出、不正な変更、法定外目的の利用などを防ぐために、その取得および取扱ルールを定め、技術的な防護措置をとる	ISMS運用によるセキュリティ強化	★★★★	ISMSの継続的な改善
16	8 持続可能な開発目標	雇用形態に関わらず、全ての従業員と労働条件を明示作成して管理する	雇用契約書の作成	★★★☆	雇用契約の内容見直し
17	8 持続可能な開発目標	雇用形態に関わらず、全ての従業員に関するデータを作成して管理する	労働者名簿の作成	★★★★	データの適正管理と個人情報の保護
18	8 持続可能な開発目標	就業規則などの行動規範を定め、従業員が常に参照可能な状態にする	就業規則の策定およびそのアクセスの保障、法改正に伴う規則の見直し	★★★☆	法改正に伴う規則の見直し
19	8 持続可能な開発目標	雇用形態に関わらず、全ての従業員の労働時間を把握する体制を敷く	出勤簿の作成、タイムカードの導入、社会保険労務士の利用	★★★★	雇用形態に関わらず、全ての従業員の労働時間を把握する体制の継続
20	8 持続可能な開発目標	記録された労働時間などに基づき、従業員の給与、手当を正確に支払う	賃金台帳の作成、タイムカードの導入、社会保険労務士の利用	★★★★	記録された労働時間などに基づく従業員の給与、手当の支払い継続

※No.5は弊社に該当しないため「該当なし」と表記しています。



※ISO 26000は、国際標準化機構が(企業に限らない)組織の社会的責任の基準を定め、その手引きを提供する国際規格です。

No.	SDGs	指標	目標	2020年 結果	2021年以降の目標
21	8 持続可能な開発目標	サービス残業などの「事実上の無償・強制労働」を予防するための具体的な措置をとる	職場パトロールの実施、タイムカードと業務用PCの一体的管理、残業申請制度の導入	★★★☆	職場パトロールの実施、残業申請制度の導入
22	8 持続可能な開発目標	従業員の1週間当たりの労働時間が法定労働時間の範囲内である又は適法な手続きによって法定労働時間の上限を延長する	タイムカードの導入、三六協定の実施	★★★★	三六協定の継続
23	8 持続可能な開発目標	過重労働を防止するための具体的な措置をとる	有給休暇取得率の目標値設定、ノー残業デー、在宅勤務などの柔軟な勤務体制の実施	★★★☆	ノー残業デー実施率向上、有給休暇取得率の目標値設定
24	8 持続可能な開発目標	労働災害を予防するための具体的な措置をとる	KY活動、ゼロ災運動、労災予防の啓発、通勤経路の把握	★★★★	通勤途上の事故防止措置
25	8 持続可能な開発目標	労働災害が発生した場合は、法令に定める官公庁への報告および受傷者などへの補償を行う	労働者死傷病報告の作成・提出、労働者災害補償保険による補償	★★★★	官公庁への適切な労働者死傷病報告の継続
26	8 持続可能な開発目標	事業所などにおいて従業員の健康的な労働環境を保全するための具体的な措置をとる	禁煙、分煙、休憩所の設置	★★★☆	事業所内での全面禁煙
27	8 持続可能な開発目標	事業の再建などにおける従業員の削減や出向、配置転換などは、退職強要行為や嫌がらせを行わず、適法に行う	整理解雇の4要件の充足、実施経過の記録	★★★★	転勤、配置転換など従業員の意思を尊重し行う
28	8 持続可能な開発目標	人事考課において、法令に定める権利の行使実質的な報復措置および性別、障がい、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由とした差別を行わない	人事考課基準の策定および明示	★☆☆☆	人事考課基準の見直し
29	10 より良い労働条件	法令で対象とされる全ての従業員に対し、法定健康診断を受診させる	対象者の受診	★☆☆☆	再検査者の受診徹底特定診断
30	8 持続可能な開発目標	セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなどの人権侵害を予防するための具体的な措置をとる	就業規則への禁止事項追加、ハラスメント防止の啓発、セミナーの受講、相談・通報窓口の設置	★★★☆	就業規則への禁止事項追加
31	10 より良い労働条件	法令に定める従業員のストレスチェックを実施する	法令に定めるストレスチェックの計画策定と実施	★★★★	ストレスチェックの実施
32	8 持続可能な開発目標	製品やサービスの生産に関するトラブルを回避し、品質を安定させるための具体的な措置をとる	業務、材料の標準化、作業工程の見直し、QC活動	★★★☆	作業工程の見直し
33	8 持続可能な開発目標	製品やサービスの経済性や環境性を追求するための具体的な措置をとる	バリュエンジニアリング、選別受注、取引先・発注方法の見直し、作業工程の見直し、QC活動	★★★☆	取引先選定基準、発注方法の見直し
34	8 持続可能な開発目標	製品やサービスの生産に関する作業環境の継続的かつ具体的な改善に取り組む	5S活動、QC活動、クレーム対応制度の構築	★★★☆	5S活動の継続
35	8 持続可能な開発目標	製品やサービスの生産に関する作業環境の継続的かつ法令で規制されている有害物質の混入や違法な営業行為などを発生させないための具体的な措置をとる	調達方針の策定・明示、検収・作業工程のチェック強化業務、材料の標準化、営業活動の方針・ルールの策定・明示、知的財産権の利用状況をチェック	★★★☆	組織体制・作業工程の見直し
36		製品やサービスに問題が生じた場合、回収、補償などを行う	事業保険、生産物賠償(P/L)保険への加入、クレーム対応制度の構築	★★★☆	不適合製品・クレーム対応方法の見直し
37	12 よりよい生産と消費	製品やサービスに問題が生じた場合、原因を解明して再発防止策を講じる体制を敷く	問題記録の作成、再発防止策の検討、クレーム対応制度の構築	★★★☆	不適合製品・クレームに対する是正処置の見直し
38	12 よりよい生産と消費	受注および発注は記録を作成して管理する	受発注記録の適正管理	★★★★	管理方法・手順の改善
39	12 よりよい生産と消費	事業における廃棄物の処理を適法に行う	廃棄物処理業者の利用、マニフェストの保管	★★★★	産廃適法処理の継続
40	12 よりよい生産と消費	事業における騒音、振動、臭気、汚水、その他の有害物質の排出を法令の基準以内に抑制する	適用法令の確認、法令に適合する設備の設置、設備の法定点検の実施	★★★★	法令に適合する設備の設置、設備の法定点検の継続

「静岡市CSRパートナー企業表彰」セルフレビューー60項目(守るCSR:40項目)を引用し独自の評価をしています。



※ISO 26000は、国際標準化機構が(企業に限らない)組織の社会的責任の基準を定め、その手引きを提供する国際規格です。



※ISO 26000は、国際標準化機構が(企業に限らない)組織の社会的責任の基準を定め、その手引きを提供する国際規格です。

サステナビリティ行動計画

伸ばす【20項目】社会にプラスの影響を与え、企業価値を伸ばす

★★…出来ている
★☆…改善の余地あり
☆☆…不十分

No.	SDGs	指標	目標	2020年結果	2021年以降の目標
41		中期経営計画などの経営計画を策定し、運用している	中期経営計画の策定、CSR活動と経営計画の一体的取り組み、経営革新計画の認定取得	★★☆	CSR活動と経営計画の一体的取り組みを全社に浸透させる
42		従業員同士やその扶養家族などの親睦、慰安を図るための具体的な活動を行う	会社負担による懇親会の実施、社員旅行、社内運動会の催行、社内クラブ活動の支援、扶養家族を含めた福利厚生	★★★	懇親会、社内クラブ活動の支援を継続
43	 	障がい者の勤務に適した労働環境を整備し、障がい者を雇用する	事業所などのバリエフリ化、法定雇用率以上の障がい者雇用、障がい者雇用促進法に基づく特例子会社の設置、授産事業の開発、障がいの性質に応じた業務方法の見直し	★☆☆	障がい者勤務に適した労働環境の整備
44		定年を設けない又は65歳以上の従業員の就労が可能な状態にする	就業規則における定年の撤廃、高齢者雇用の位置づけ	★★☆	65歳以上の従業員の就労が可能な状態にする
45	 	役員の親族以外の女性役員や管理職を常勤させる	常勤する女性役員、管理職の登用、育成計画の策定・実施	★☆☆☆	女性の管理職育成計画の策定
46		従業員とその配偶者の妊娠や出産、育児などに配慮した労働環境を整備する	出産、育児休暇の取得推奨のための啓発、出産、育児休暇期間の延長、復職体制の整備、育児に伴う就業時間の変更、家族手当の支給	★★☆	出産、育児休暇の取得推奨のための啓発
47		社会的弱者や差別問題への理解を深めるための具体的な行動をとる	ノーマライゼーション教育の実施、啓発	★★☆	ノーマライゼーション教育の実施
48		研修の受講など、従業員の能力を向上させるための人的投資を行う	社内外における研修の受講、資格手当、資格取得奨励金の給付、大学院・研究機関への派遣、異業種交流会への派遣	★★★	資格取得支援制度の継続、資格取得の奨励
49		組織内における具体的なCSRの教育・普及活動を行う	CSR教育の実施、部門・担当者に偏らないCSR活動、OJTによるCSR教育	★★☆	部門・担当者に偏らないCSR活動
50		組織の施設運営や業務の管理において環境問題、社会問題の抑制につながる具体的な措置をとる	施設の緑化、省エネ活動、エコカー、LED照明などの省エネ機器の導入、エコ通勤・時差通勤、柔軟な勤務体制の実施	★★☆	勤務体制の見直し
51		環境問題や社会問題に取り組む製品、サービスを提供する	環境問題や社会問題の解決、緩和につながる製品やサービスの製造、販売	★★☆	カーボン・オフセット・サイン、看板ドクターの普及
52	  	環境問題や社会問題に取り組む製品、サービスの研究開発、投資などを行う	環境問題や社会問題の緩和につながる製品、サービスの研究開発、ソーシャルベンチャー企業への出資・育成	★★☆	カーボン・オフセット・サイン、看板ドクターの改良、新たなサービスの開発
53		環境問題や社会問題に配慮したサービスや資材の調達を行う	調達方針の見直しによるCSR調達の実施、業務に必要なリソースの地産地消、環境負荷が低いサービスや資材の調達、寄付つきのサービスや資材の調達、授産施設、刑務作業の利用	★☆☆	CSR調達基準の策定
54		CSR活動の実践に際して、組織外部の多様なセクターと連携する	他社、NPO、市民団体、官公庁との連携によるCSR活動	★★☆	行政と連携した屋外広告物適正化、NPO等との協働
55		CSR活動を適切なチャンネルやメディアで発信する	CSRレポートの発行、企業案内・自社サイト、雑誌などへのCSR情報の掲載、CSR・社会貢献関連のイベントへの出展・参加	★★☆	CSR特設WEBサイトの充実、コミュニケーション機能強化
56		CSR活動に際し、組織外部のステークホルダーの声を汲み取るための具体的な行動をとる	地域住民、取引先などとの意見交換会(ステークホルダーダイアログ)の実施	★★☆	日常的なステークホルダーダイアログの実施
57		経済団体、業界団体などに加入し、地元経済界や所属業界の活性化に関与する	商工会議所、法人会、業界団体などへの加入	★★☆	業界団体と協働し、屋外広告物の適正化を図る
58		組織として社会貢献活動などに協力する	災害復興、社会事業、地域の祭礼、環境保全活動、イベント、スポーツ事業、文化事業、学校教育などにおける寄付や労務の提供	★★☆	各事務所で地域貢献活動への参画
59		役員が自ら社会貢献活動に協力する	役員による社会貢献活動への参加	★★☆	役員による社会貢献活動への参加頻度の増加
60		従業員が自発的に社会貢献活動などに参加しやすくなるための具体的な支援を行う	ボランティア休暇の付与、ボランティア活動の出勤扱い、活動費の補助	★★☆	ボランティア支援制度の活用促進

編集後記

この度は『サステナビリティレポート 2021』を最後までお読みください、誠にありがとうございました。コロナ渦において移動の制限やリモート会議、テレワークなど生活様式が大きく変化するなかで、企業の ESG にも活動に対する制限やそれに対応する創意工夫が求められた一年間でした。特にステークホルダーとのコミュニケーションについてはリモートを余儀なくされましたが、それによって場所や距離、時間を越えた素晴らしい出会いやご縁に恵まれ、多くの気づきや新しい発見を得ることができました。今年もレポートを発行できたこと、コロナ渦にも関わらずアオイネオンを応援してくださり、またご協力くださった多くの皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。引き続きよろしくお願い致します。

アオイネオン株式会社

事業企画部 萩野 隆

企業概要 -

社名	アオイネオン株式会社		静岡本社・工場
創業	昭和26年8月		〒420-0944 静岡市葵区新伝馬1-3-43 TEL : 054-204-0900
設立	昭和37年10月		
資本金	5,750万円	※ 2021年3月末現在	
従業員数	57名 (男子45名・女子12名)		東京本社・工場
代表取締役社長	菅野 栄一		〒146-0082 東京都大田区池上3-6-16 TEL : 03-3754-2111
工場	静岡工場 東京工場		
業務内容	ネオン・広告塔・館内サイン 企画・設計・施工・検査診断		大阪支店
			〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町4-3-5 3F TEL : 06-6281-3621
			福岡支店
			〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-3-3 3F TEL : 092-406-5363

『静岡市CSRパートナー企業表彰』セルフレビュー60項目（守るCSR：40項目）を引用し独自の評価をしています



ISO26000

※ISO26000は、国際標準化機構が（企業に限らない）組織の社会的責任の基準を定め、その手引きを提供する国際規格です。



この冊子に使用している用紙の売上の一部は、生物多様性を保全する活動に寄付されています。また、この紙を使用することで国産材の有効活用が推進されます。

